

## 令和 2 年度の肝炎対策に係る事業（案）について

※（ ）内は前年度予算額

## (1) 肝炎対策事業

14,126 千円 (14,149 千円)

◆ 肝炎対策協議会の設置

- 肝炎対策の総合的な推進
- 第 3 次広島県肝炎対策計画の進捗管理

◆ 肝疾患診療連携拠点病院の整備

- 肝疾患相談室の設置
- 拠点病院連絡会の運営
- 市町村等技術支援事業
- 地域連携事業

◆ 普及啓発（肝炎に対する正しい知識・検診の受診勧奨等）

## (2) 肝炎ウイルス検査・治療費助成事業

600,172 千円 (666,855 千円)

◆ 肝炎ウイルス検査の促進

- 特定感染症検査等事業
  - 保健所における肝炎ウイルス検査及び相談事業
  - 医療機関委託など利便性に配慮した検査体制の整備

◆ 肝炎治療特別促進事業（医療費助成）

- 対 象 者：B 型・C 型ウイルス性肝炎患者
- 対象医療：B 型・C 型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療
  - C 型肝炎のインターフェロンフリー治療
  - B 型肝炎の核酸アナログ製剤治療

◆ 普及啓発（ウイルス検査・治療費助成）◆ 職域の肝炎ウイルス検査推進◆ 肝がん・重度肝硬変治療費助成制度

- 対 象 者：B 型・C 型肝炎に起因する肝がん・重度化肝硬変患者のうち低所得者
- 対象医療：肝がん・重度肝硬変の入院治療費が過去 1 年間で 4 か月以上高額療養費限度額を超えた場合に、4 か月目以降に係る医療費

## (3) ウイルス性肝炎対策《「がん対策日本一」推進事業》 12,505 千円 (11,457 千円)

◆ 肝炎重症化・肝がん予防推進事業

慢性肝炎患者等に対する検査費用の助成及び「肝疾患患者フォローアップシステム」を活用した継続的な受診勧奨により、肝炎の重症化・肝がんへの移行を予防

★初回精密検査費用助成対象者に妊婦健診及び手術前検査における陽性者を追加

◆ 肝疾患コーディネーターの養成・活用

市町の保健師・企業の健康管理担当者等に肝炎に対する知識を普及啓発し、身近な立場から肝炎ウイルス検査の受検勧奨・陽性者に対する受診勧奨を実施  
保健指導等に用いる肝炎患者支援手帳の作成